

NEW

無料セミナー開催決定！

講師: (株)イープ 取締役副社長
市川佳居

2010年10月1日（金）

16:00-17:30

参加費：無料

対象：企業、法人、団体の
人事、産業保健等の業務に携
わる方々

定員：先着10名様

場所：株式会社イープ

申込先:

下記のアドレスへメールでお申し
込み下さい。

eapsupport@eapjapan.com

*同業他社様からの参加はご遠慮くだ
さい

株式会社イープ

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-2-12
変化代々木ビル 3階

電話 03 (3408) 2892

FAX 03 (3408) 2893

Email: eapsupport@eapjapan.com

www.eapjapan.com

職場惨事の ストレス・ケア

イープのEAP 2010

職場における事件や事故などの惨事の後にそのショックや悲しみの影響を受けた「社員」にサポートを行い、もとの状態に戻して、「職場」の生産性を取り戻す支援介入方法のひとつに、CISM (Critical Incident Stress Management) があります。国際EAP協会認定のEAPコンサルタント (CEAP) の基礎知識として扱われています。1999年日本EAP協会にて当社の市川佳居がCISMを紹介したのがその始まりです。2001年にGeorge Evely 博士が来日し講演され、更に国内で広がりを持ち始めました。その頃本場米国ではCISMの効果測定に関する研究が進み、現在では「惨事のファーストエイド」が重要視され、その内容は継続的に改定されています。



EAPコンサルティングの草分け的存在であるイープは、創業の2002年よりCISMを事業としてサービスラインアップに取り入れ、実践例を積み重ねて参りました。その後ネーミングを「職場惨事のストレス・ケア」に変更し、実践結果を踏まえた改良を加えるとともに、効果測定によってその効果が確認されている最新のアプローチを取り入れるなどその

サービス内容の充実を図っております。

当社のスタッフは当社内CISM研修及び自衛隊の惨事ケアモデルの研修を修了して、実務経験を積んでおり、効果的なケアをご提供しております。

職場惨事の混乱時には経営陣と現場従業員との間に「情報の空白」が生まれ、組織全体のチームワークが損なわれます。マスコミからの情報が先行することもあり、混乱に拍車がかかる場合もあります。更にこのような惨事の混乱を体験した従業員が体調を崩す可能性も高まるというデータがあります。

タイムリーかつ適切な介入はこのような事態によって起きうるメンタル面の混乱からの回復を効果的にサポートすることができます。

「惨事ケア戦略マニュアル」策定のコンサルティングのすすめ

惨事ストレスケア対応は事前に社内体制（医者、保健師、カウンセラー等）の情報がキーとなります。惨事ケア対応のためのマニュアル作成のお手伝いを致します。まずはお問い合わせください。